

経済環境課の目標（令和8年度）

経済環境課長 殿城 元康

1 課の役割

経済環境課は、環境対策室・農政振興班・商工振興班及びコミュニティプラザで構成され、主な業務は、ごみの減量化や廃棄物の適正処理、不法投棄対策、地域ぐるみの環境美化活動、二酸化炭素排出量の削減、農業・商工業・労政などの振興を推進するための施策及び事業を実施し、酒々井町の産業振興、活性化を図る役割を担っています。

また、コミュニティプラザ、生涯生活センターの管理運営を行っています。

2 個別事業とその目標

1 良好な生活環境と自然環境の保持（環境対策室）

- (1) 不適切な残土処理やごみなどの不法投棄を未然に防止するため、町廃棄物及び残土の不法投棄等監視員と連携を密に図るとともに、不法投棄防止パトロールを実施し、環境保全対策の推進を図ります。
- (2) 馬橋川沿岸の盛土については、崩落により開渠部分における河川の流水が阻害されることを防止するため、土砂撤去等の対策工事を実施します。
- (3) ごみ収集体制の整備として、継続的な見直しと手数料の適正化を検討します。
- (4) ペットの飼い主マナー向上の啓発を行います。また、地域猫活動の支援を継続し、飼い主のいない猫の増殖抑制に努めます。

2 農業の振興と連携の強化（農政振興班）

- (1) 国営印旛沼二期土地改良事業の推進と農村環境の向上対策である多面的機能支払制度の推進に努めます。

(2) 有害鳥獣による農作物への被害を軽減させるための対策を実施します。

(3) 収益の高い農業を推進するため、地元「酒々井産」として農産物のPR活動を行います。

3 商工業の振興 (商工振興班)

(1) 地元の中小企業・小規模事業者の経営の安定及び産業の振興を目的として、キャッシュレス決済端末の導入に際して補助金を交付します。また、地元商工業者を支援するため、地元の商工業品を使用した商品の広報充実を図ります。

(2) 酒々井 IC の開業により町内産業用地の企業ニーズが高まり、酒々井南部地区新産業団地と墨工業団地は、ほぼ土地利用が図られている状況から、第 6 次総合計画で産業系ゾーンに位置づけられた酒々井 IC 等周辺で、ポテンシャルが高い地区の土地の有効活用を図るための調査を実施します。